

岡山市都市ビジョン
新・岡山市総合計画

(案)

平成26年度 実施計画



平成26年度 実施計画について

1 平成26年度実施計画の概要

本計画は、都市ビジョンに基づくまちづくりを進める中で、平成26年度における市政推進の方向性をわかりやすく示すものとして、「住みやすさ」「力強さ」「安全・安心」という3つの視点から、10の重点化項目を設定し、各項目において推進すべき主要な施策・事業を提示したものです。

2 計画の構成

10の重点化項目		中項目	頁
I「住みやすさ」			2
1	笑顔があふれる中心市街地の創出と人にやさしい都市交通網の構築	①笑顔があふれる中心市街地の創出	2
		②人にやさしい都市交通網の構築	4
2	人と自然が共生する持続可能な都市の構築	①持続可能な社会の担い手づくり	6
		②新たな拠点地区づくりと周辺地域の振興	8
		③持続可能な社会の実現に貢献する環境先進都市の構築	10
3	知・徳・体の調和のとれた自立する子どもの育成	①確かな学力と豊かな心の育成	13
		②学校問題の未然防止・早期解決	15
		③主体的な学びを支える教育環境の整備	17
4	女性が輝き、安心して子育てできるまちづくり	①女性の力が最大限に発揮され、女性が輝くまちづくり	18
		②安心して子育てできるまちづくり	19
5	医療の強みをいかしたまちづくり	①最適な地域医療システムの構築	20
		②医療福祉戦略の推進	22
6	ともに支え合う健康・福祉のまちづくり	①心身ともに健康に生活できるまちづくり	23
		②安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり	24
7	歴史と文化が薫る誇りと一体感の持てるまちづくり	①歴史文化資産をいかしたまちづくり	26
		②文化・スポーツの振興	28
II「力強さ」			29
8	活力とにぎわいのある国内外に開かれたまちづくり	①強みをいかした産業育成	29
		②岡山の魅力の発信と交流の推進	32
		③食の安全を支える力強い農林水産業の振興	34
		④地方分権と広域連携の推進	35
III「安全・安心」			36
9	災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり	①災害に強く安全・安心な都市基盤づくり	36
		②地域の防犯・防災力の強化	39
10	パートナーシップによる持続可能な都市づくり	①住民主体の地域づくり	40
		②持続可能な都市経営	42

1 笑顔があふれる中心市街地の創出と人にやさしい都市交通網の構築

① 笑顔があふれる中心市街地の創出

豊かな歴史や文化が蓄積した岡山の顔である中心市街地において、都市機能の一層の集積を図るとともに、今秋の岡山駅前への大型商業施設の開業による集客効果を、まちなか全体のにぎわいと活力に結び付けるため、「回遊性の向上」と「魅力づくり」をキーワードにした諸施策を、民間事業者等と連携し、役割分担しながら進めます。

中心市街地活性化政策パッケージ

笑顔あふれる中心市街地の創出

— 回遊性の向上 —

- ・中心市街地全体へ人の流れを
- ・「自動車優先から人優先のまち」へ

— 魅力づくり —

- ・まちの魅力を向上させるため、市民の熱意や取り組みを支援
- ・歴史を知り、活用することで岡山の誇りを形成

■ まちなかをめぐろう

- ◆ 県庁通りぶらり歩き ※
- ◆ 西川緑道公園筋フリーウォーク ※
- ◇ 西川魅力にぎわいづくり
- ◇ 歩きやすいまちなか案内表示
- ◇ まちなか回遊アプリ

■ 魅力あふれる商店街

- ◆ 商店街のやる気のあと押し
(商店街活性化支援事業)

■ 岡山の歴史や文化に触れる

[岡山城・後楽園周辺]

- ◆ 城下町魅力めぐり ※
- ◇ お城とお庭のタイアップ

[まちなか]

- ◆ 岡山の歴史・文化に親しむ
- ◇ まちなか回遊ツアー
- ◇ 市民会館のあり方検討

■ まちなかに住む

- ◆ 快適な居住等の支援(市街地再開発事業)
- ◇ 高齢者も安心な居住への支援
(高齢者向け地域優良賃貸住宅(サービス付き))

※社会実験
(◆は下図に掲載した事業)



○回遊性の向上と魅力づくり（政策パッケージ）

車優先から人優先の都市空間づくりに向けた取組やまち歩きの新なる魅力創出など回遊性向上につながる施策を社会実験の手法も交えながら集中的に展開します。また、まちなかのにぎわい創出につながる市民や民間事業者の方々の主体的な取組の支援を行います。

①まちなかをめぐろう

- ・**新** 県庁通りぶらり歩き（県庁通りまち歩き社会実験事業） 44,600千円
歩いて楽しいまちづくりを進めるため、県庁通り（市役所筋から国道53号までの区間）を2車線から1車線に制限し、オープンカフェ等の演出もあわせた社会実験を実施し、にぎわい創出の効果を検証します。
- ・**新** 西川緑道公園筋フリーウォーク（西川緑道公園筋フリーウォーク社会実験事業） 32,700千円
西川緑道公園筋（桃太郎大通りから県庁通りまでの区間）を車両を通行止めにする社会実験を実施し、にぎわい創出の効果を検証します。
- ・西川魅力にぎわいづくり（西川魅力にぎわい創出事業） 40,000千円
市民協働の西川パフォーマー事業等を行い、西川緑道公園の魅力をもさらに高め、にぎわい創出を図ります。
- ・**新** 歩きやすいまちなか案内表示（歩行者案内看板の設置・更新） 27,000千円
- ・**新** まちなか回遊アプリ（まちなか回遊アプリ開発事業） 6,500千円
中心市街地で岡山市の歴史文化の由来を知ることのできるスポットなど、まち歩きの魅力を高める情報を提供するスマートフォン用のアプリケーションを制作します。

②自転車・公共交通に乗ろう

- ・**拡** 「ももちやり」の拡充（自転車先進都市おかやま事業）（4頁参照）
- ・**新** 駅前広場への路面電車乗り入れ調査・検討（4頁参照）
- ・自転車の走りやすい空間づくり（自転車先進都市おかやま事業）（4頁参照）

③魅力あふれる商店街

- ・**新** 商店街のやる気のあと押し（商店街活性化支援事業）（30頁参照）

④岡山の歴史や文化に触れる

- ・**新** 城下町魅力めぐり（歴史まちづくり回遊社会実験事業）（26頁参照）
- ・**拡** お城とお庭のタイアップ（岡山城・岡山後楽園・出石周辺の魅力アップ事業）（27頁参照）
- ・**新** 岡山の歴史・文化に親しむ（岡山の歴史・文化に親しむ事業）（26頁参照）
- ・**新** まちなか回遊ツアー（岡山城下町エリアを舞台としたまち歩き企画事業）（33頁参照）
- ・市民会館のあり方検討（新岡山市民会館等整備事業）（28頁参照）

⑤まちなかに住む

- ・快適な居住等の支援（市街地再開発事業） 229,200千円
市街地再開発事業への支援（中山下一丁目1番地区）
まちづくり研究会等への支援（駅元町11番地区、野田屋町一丁目2番・3番地区、駅前町一丁目2番・3番地区、表町三丁目3番地区、表町三丁目15番地区）
- ・高齢者も安心な居住への支援（高齢者向け地域優良賃貸住宅（サービス付き）制度） 2,200千円

② 人にやさしい都市交通網の構築

都市の活力を高め、超高齢社会に対応するため、公共交通を中心とした人にやさしい都市交通網を構築し、自動車優先から人優先のまちに変えていきます。

【公共交通を都市内交通の基幹に】

○岡山市都市交通戦略の推進

都市交通戦略に基づき、都心交通や都心と地域拠点との連携軸を強化する等、岡山市にふさわしい交通体系の構築を進めるとともに、公共交通の利用促進に向けた啓発を行います。

①鉄道駅の交通結節機能の強化 169,000千円

- ・**新** 駅前広場への路面電車乗り入れ調査・検討
- ・**新** 岡山駅のバリアフリー化への支援
- ・万富駅周辺整備事業の推進
- ・瀬戸駅周辺整備事業の推進

②バス利用の促進 19,600千円

サイクルアンドバスライドの推進（築港栄町、築港元町）、小学生バス教室の開催、バスマップの配布、ボトルネック交差点の解消検討等により、バス利用の促進を図ります。

③吉備線LRT化計画素案の策定 20,000千円

JR等関係団体と協議しつつ、技術面や採算性などの実現可能性の観点から検討を進め、議論のたたき台となる「LRT化計画素案」を策定します。

新 中心市街地来訪者に対する回遊行動の調査・分析 30,000千円

新 岡山市交通基本計画の策定 10,000千円

岡山市全域の望ましい都市交通網の将来像を示す新たな交通基本計画を策定します。

○生活交通確保に向けた取組 58,460千円

御津・建部コミュニティバス、足守地区生活バスへの支援等を行います。

【岡山にふさわしい移動手段の活用】

○自転車先進都市おかやま事業 765,000千円

温暖で晴れの日が多く、平坦な地形を有するなど、自転車に適した岡山市の特性をいかし、自転車先進都市おかやまの実現に向けた取組を戦略的に進め、まちなかでの自転車利用環境の向上を図ります。

- ・**拡** コミュニティサイクル「ももちやり」の拡充
- ・自転車の走りやすい空間づくり（市役所筋、後樂園通り等）
- ・北長瀬駅歩行者連絡通路・駐輪場整備事業

北長瀬駅南口に平成27年度開院の新市民病院と駅改札を結ぶ連絡通路と駐輪場を整備します。

- ・自転車利用のルール遵守やマナー向上のための取組強化 等



コミュニティサイクル「ももちやり」

【人と環境にやさしい自動車交通網の整備】

○幹線道路の整備

市内中心部に集中する通過交通を適切に分散・誘導し渋滞緩和を図る環状道路の整備や、活力ある産業や快適な市民生活を支える道路の整備を推進します。

①環状道路の整備 1, 330, 800千円

- ・藤田浦安南町線
- ・東岡山御津線（宍甘～土田工区）
- ・下中野平井線（旭川工区）

②広域交流を促進する道路の整備 1, 971, 500千円

- ・佐伯長船線（美作岡山道路）
- ・西大寺山陽線（瀬戸町沖～瀬戸町下工区）
- ・岡山児島線（中畦～西畦工区）

③都市の骨格となる道路の整備 1, 828, 500千円

- ・吉備津松島線（足守川橋梁工区）
- ・上石井岩井線（寿町工区）
- ・大元二日市町線（東古松工区） 他

2 人と自然が共生する持続可能な都市の構築

① 持続可能な社会の担い手づくり

「ESDに関するユネスコ世界会議」について、地域を挙げて成功に導くとともに、多くのコミュニティで盛んに取り組まれている環境保全、省エネ、防災などの草の根レベルのESD活動の成果をまとめ、国内外に発信します。さらに、これを契機に、様々な地域活動に参加し、学び、交流することを通じて、将来世代のことを考えた行動ができる人の育成を核とする岡山モデルを構築・発信し、ESDの一層の推進を目指します。

○ 「ESDに関するユネスコ世界会議」の成功に向けた取組と岡山モデルの発信

① 世界会議推進事業 355,502千円

世界会議の成功に向けて、会議の運営・支援体制の強化や世界会議のPR、おもてなし環境の充実を進めるとともに、国内外への岡山の魅力発信等を行います。

- ・世界会議の運営・開催支援
- ・ESDリレーシンポジウムの開催
- ・「ESD&こどもエコフォーラム」への招聘(33頁参照)
- ・ESD・環境先進都市PRサイト「おかやまESDナビ」による情報発信(42頁参照)
- ・瀬戸内海魅力発信事業(32頁参照)
- ・岡山市ジュニアオーケストラによるおもてなし演奏
- ・歩きやすいまちなか案内表示(3頁参照)
- ・観光情報サイトによる情報発信(42頁参照) 等

② 地域におけるESD活動推進事業 867,172千円

ESD活動に取り組む人や組織間の連携を支援する仕組みづくり、学校教育や社会教育等へのESDの理念の浸透を図ること等を通じて、岡山地域のESD活動を推進します。

- ・岡山ESDプロジェクトによるESD活動の推進
- ・ユネスコスクール推進事業(14頁参照)
- ・公民館におけるESD活動等の推進(17頁参照)
- ・ESD関連図書等整備事業(17頁参照)
- ・ESD市民活動推進事業(40頁参照)
- ・「ESD見える化」事業

「環境保全」「国際理解」「地域活性化・まちづくり」「健康福祉」「防災」等の分野における持続可能な社会づくりに資する事業について、ESDの考え方を「見える化」しながら推進します。

ライトダウンキャンペーンの実施(10頁参照)

親子環境学習サマースクール(14頁参照)

犬島ESDキャンプ(14頁参照)

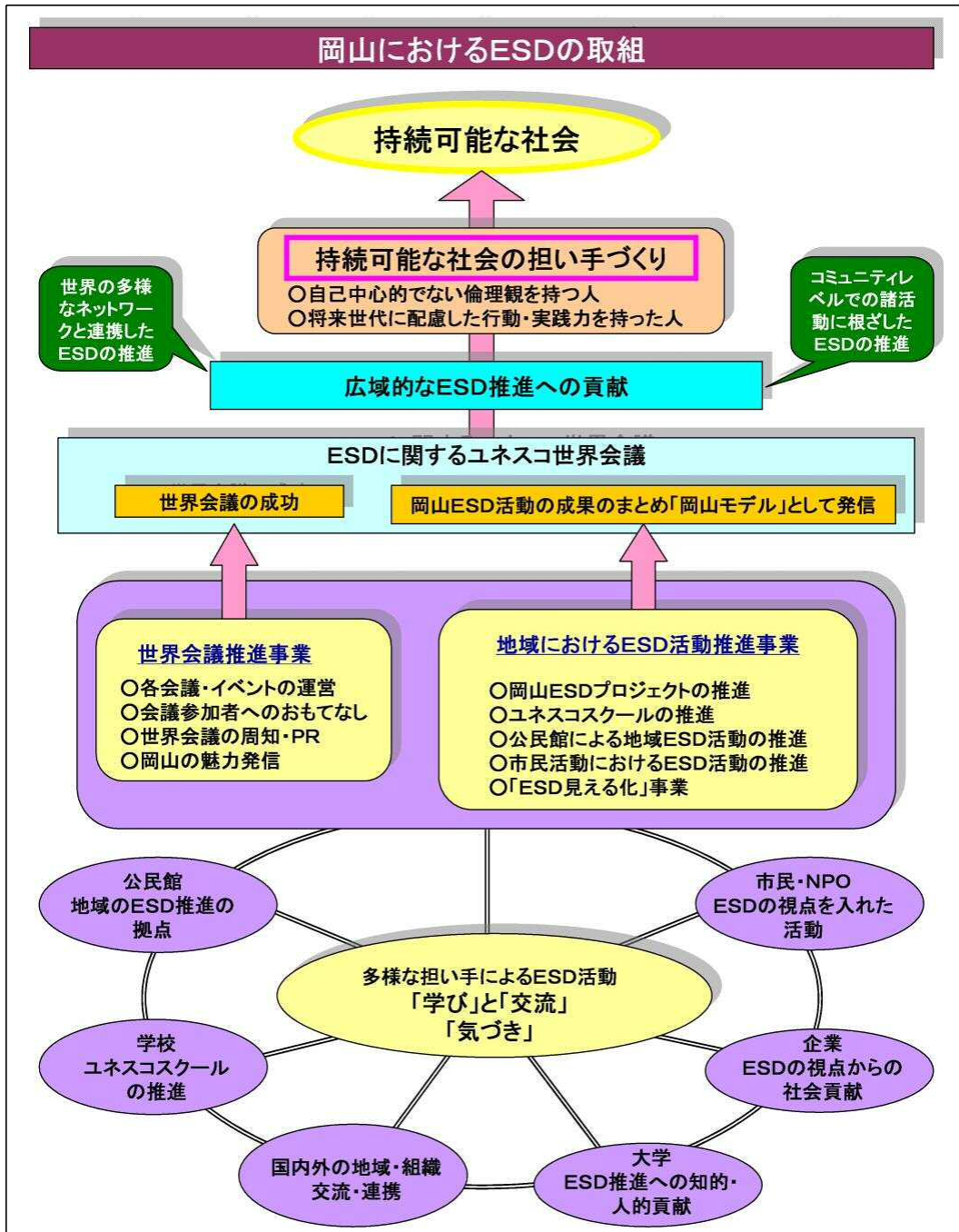
おかやまイングリッシュビレッジ事業(14頁参照)

プロヴェディフ市姉妹都市締結40周年記念事業(33頁参照)

オリエント美術館特別展等の開催(28頁参照)

自転車先進都市おかやま事業(4頁参照)

「エコ通り」推進事業(10頁参照)
 「健康市民おかやま21(第2次)」の推進(23頁参照)
 防災まちづくり学校(39頁参照) 等



岡山市で開催される世界会議

<p>★ESD推進のための公民館-CLC会議(平成26年10月9日～11日) 公民館・CLC関係者が集い、社会教育におけるESDについて議論します。</p>
<p>★グローバルRCE会議(平成26年11月4日～7日) 「ESDの地域拠点」の関係者が集い、地域におけるESDについて議論します。</p>
<p>★ユネスコスクール世界大会(平成26年11月6日～8日) 高校生や教員が集い、学校教育について議論します。</p>
<p>★ユース・コンファレンス(平成26年11月7日) 18歳から35歳のESD実践者が集い、若者の立場からESD推進について議論します。</p>
<p>★教師教育に関する世界会議(平成26年11月14日～17日) 教育養成機関関係者が集い、教育機関におけるESD実践について議論します。</p>

② 新たな拠点地区づくりと周辺地域の振興

コンパクトシティの構築を目指す中で、岡山市全体の都市格向上に寄与し、新たな拠点地区となる岡山操車場跡地の整備を進めます。また、多様で豊かな自然環境に恵まれた周辺地域では、自然との共生を基調にしながら、地域の特性や実情を踏まえた持続可能で住みやすい地域づくりを進めます。

【新たな拠点地区の整備】

○岡山操車場跡地の整備

「人々が関わることで育まれる都市の森」という全体コンセプトに基づき、多くの人に親しまれ、利用される空間づくりを進めます。

・健康・医療・福祉系施設導入区域

平成27年度に開院する新市民病院の立地をいかし、民間活力も活用した健康・医療・福祉系の都市機能の集積を進めるための具体的な施設の導入方針を策定します。

・総合公園（岡山西部総合公園（仮称））区域 4,183,000千円

市民の皆さんが憩い、楽しみ、広域からも多くの人々が訪れる緑あふれる総合公園として、また災害時には防災拠点ともなる防災公園として整備するため、実施設計、用地取得等を行います。

・市営住宅・社会福祉施設導入区域 6,000千円

緑豊かな環境の中で、子どもから高齢者まで安全・安心に生活することができる子育て支援・高齢者支援・居住機能の導入に向けて、施設整備方針の検討を進めます。



・北長瀬駅歩行者連絡通路・駐輪場整備事業(4頁参照)

・新市民病院整備事業(20頁参照)

○北長瀬駅北土地区画整理事業 27,300千円

西部新拠点地区の一面をなす北長瀬駅北地区において市施行で区画整理を行います。

【周辺地域の振興】

○離島・中山間地域の振興

- ・**⑨** 離島・中山間地域における地域住民活動応援事業 650千円
犬島、御津・建部地域において、地域課題の解決に向け地域住民自らが取り組む地域づくり活動を応援します。
- ・犬島において介護サービスを提供する訪問介護事業者等に対する助成(25 頁参照)

○周辺地域の魅力と利便性の向上

- ・万富駅周辺整備事業の推進(4 頁参照)
- ・瀬戸駅周辺整備事業の推進(4 頁参照)
- ・生活交通確保に向けた取組(4 頁参照)
- ・健康みつ21公園(仮称)整備事業(12 頁参照)
- ・たけべ八幡温泉郷再整備事業(32 頁参照)

⑩ 市街化調整区域内における地区計画運用指針等の運用 3,000千円

市街化調整区域における集落地域の維持や産業用地の確保などの課題に対応するため、新たに「市街化調整区域の地区計画運用指針」の運用を開始し、市街化区域における地区計画と併せて、住民主体のまちづくりを進めます。

③ 持続可能な社会の実現に貢献する環境先進都市の構築

地球温暖化対策や資源循環型社会をめざした取組、水と緑の潤いがあり快適に生活できる都市空間づくりを市民、民間事業者との協働により推進し、持続可能な社会の実現に貢献する環境先進都市の構築を目指します。

【環境にやさしい都市づくり】

○地球温暖化対策の推進

太陽光に恵まれた岡山市域全体を「ソーラー発電所」と位置づけ、太陽光発電システム等の再生可能エネルギーや省エネルギーの導入を進め、市民、民間事業者の皆さんと協働して温室効果ガス削減を図ります。

①再生可能エネルギーの利用促進

- ・**拡**住宅用太陽光発電システムの導入助成 346,500千円
- ・市有施設への計画的・効果的な太陽光発電システムの導入 475,371千円
東区役所など、11箇所にて太陽光発電設備を導入します。
- ・**新**市有施設の屋根貸し制度の導入

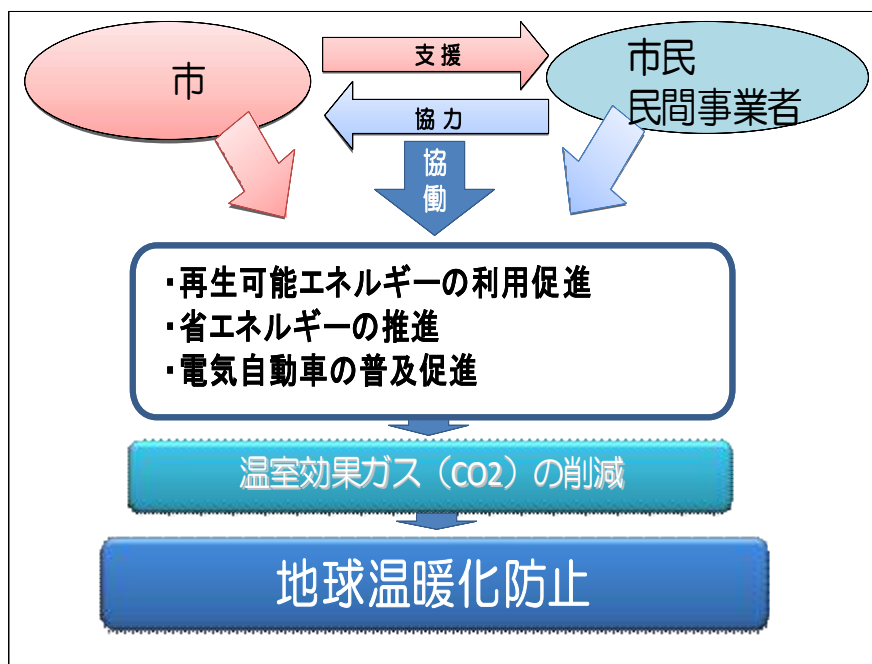
②省エネルギーの推進

- ・住宅、事業所等への燃料電池等の省エネ設備の導入助成 20,750千円
- ・「エコ通り」推進事業（桃太郎大通りの照明のLED化の推進） 16,200千円
- ・LED防犯灯の設置普及 208,540千円
- ・ライトダウンキャンペーンの実施 803千円

③電気自動車等の普及促進

- ・電気自動車の導入助成、充電設備の設置助成 17,900千円
- ・公用電気自動車の導入、市有施設への充電設備の設置等 28,627千円

④自転車先進都市おかやま事業(4頁参照)



【水と緑の快適な都市環境づくり】

○まちなか緑化の推進 8,000千円

道路、公園等の緑化を進め、潤いのある都市環境づくりを推進します。

○健康みつ21公園（仮称）整備事業 244,000千円

豊かな自然をいかした健康づくりのための公園として、多目的広場の造成工事を行います。併せて、墓地の造成工事を行います。

○旭川かわまちづくり・さくらみち整備事業 8,000千円

桜の保全や歩行空間整備に向けた実施設計等を国と連携しながら進めます。

○美しいまちづくり・快適なまちづくり事業 12,269千円

路上喫煙制限区域・美化推進重点区域の周知徹底を図るとともに、啓発を強化し、美しいまちづくりを一層推進します。

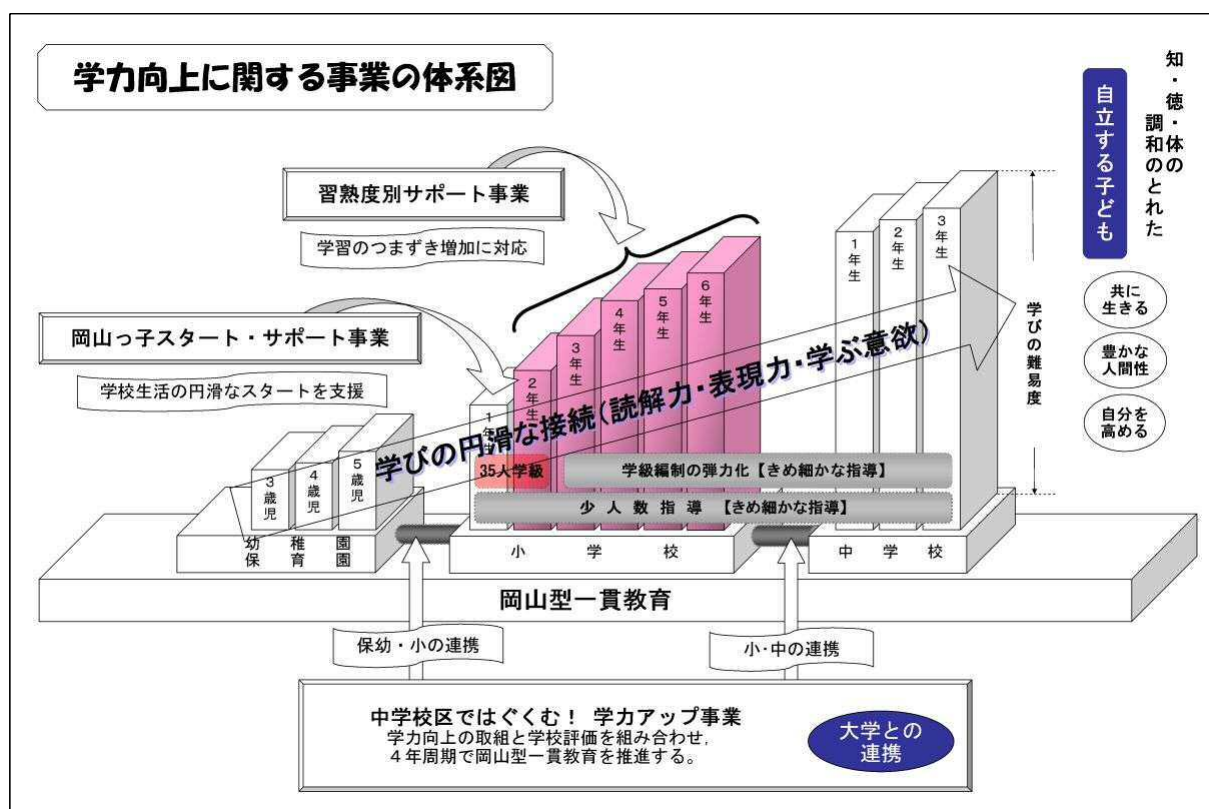
○良好な街路景観の形成（屋外広告物モデル地区の拡充） 7,600千円

都心部の主要な街路において屋外広告物モデル地区を拡充し、屋外広告物の適正な誘導を図り、良好な景観形成を進めます。

3 知・徳・体の調和のとれた自立する子どもの育成

① 確かな学力と豊かな心の育成

確かな学力、豊かな心、健やかな体の「知・徳・体」の調和がとれ、社会の中で自己実現できる「自立する子ども」を育むため、保・幼・小・中の連携による連続性を大切にした一貫教育の推進、規範意識や向上心を備えた豊かな心の育成等を進めます。



○中学校区ではぐくむ! 学力アップ事業 3,900千円

「読解力」「表現力」「学ぶ意欲」など岡山市共通の学力に関する課題の解決に向けて、就学前教育から中等教育までの学びを連続させる一貫教育の体制づくりを、岡山大学等と連携しながら全中学校区をあげて推進します。

㊦岡山っ子スタート・サポート事業 140,600千円

小学校1年生に対し、年間を通じて生活指導や学習指導に当たる教育支援員を配置し、小学校生活の円滑なスタートを切ることができるよう支援するとともに、学習及び生活の規律の確かな定着が図られるよう、2学期末までであった配置を学年末までに延長します。

○習熟度別サポート事業 43,200千円

小学校2年生から6年生の算数や国語の授業において、10人未満の小さな集団による習熟度別授業を行ったり、家庭学習につなげるための放課後学習指導を行ったりすることで、児童一人ひとりの学力向上を図ります。

⑧ はぐくむ心・あったかハート事業 2, 300千円

「道徳の時間」の充実を図るとともに、地域に貢献している人たちや優れた芸術体験等に、子どもが直接触れる機会を増やすことにより、思いやりの心や規範意識、向上心を持った岡山っ子を育成します。

○防災教育の充実

・防災キャンプ推進事業 3, 400千円

小中学生、保護者及び地域住民を対象に、災害発生時に想定される状況への対応力を高める防災教育プログラムを実施します。

・実践的防災教育総合支援事業 1, 780千円

体験的な防災教育の充実を図り、子どもたちが自然災害等の危険に際して、自らの命を守り抜くために主体的に行動できるようにします。

⑧ ユネスコスクール推進事業 13, 000千円

小・中学校におけるESD活動を促進し、岡山大学と連携しユネスコスクールへの加盟を段階的に増やすとともに、実践推進校を指定して先進的な授業づくりを進めるなど拠点校の充実を図り、ESD活動を全市的かつ継続的な取組へとつなげていきます。

⑧ 親子環境学習サマースクール 350千円

自然環境への関心を高め、自然の循環や生物多様性に対する理解を深めていけるよう、小学校4年生から6年生の児童とその家族を対象に自然体験活動を行います。

⑧ 犬島ESDキャンプ 500千円

自然環境への関心を高め、自然の大切さを実感できるよう、夏休みに小学生を対象に2泊3日で様々な自然体験活動を行います。

○おかやまイングリッシュビレッジ事業 1, 000千円

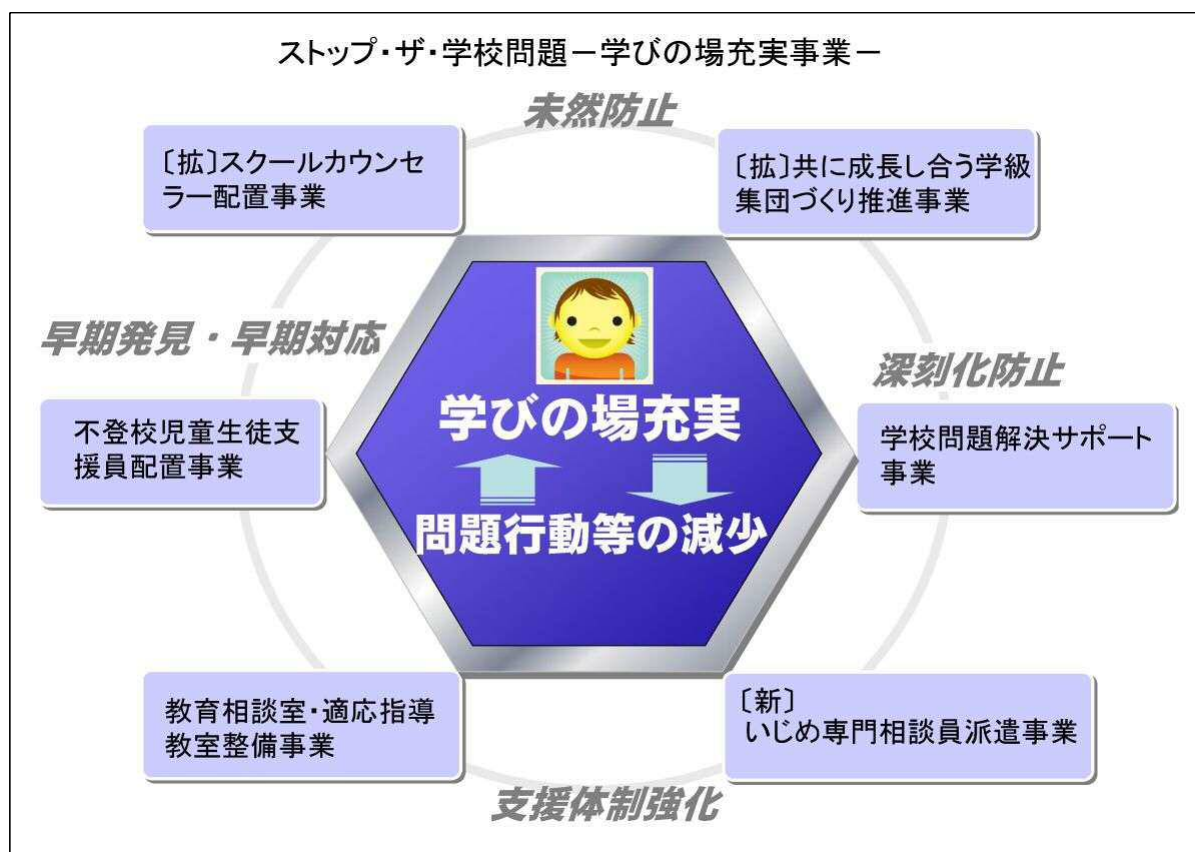
小学校5、6年生を対象に、少年自然の家等で外国人と英語でコミュニケーションをとりながら、1泊2日や日帰りの様々な生活体験・自然体験等を行う中で、英語力を高めるとともに、自主性、協調性、国際感覚を育みます。

② 学校問題の未然防止・早期解決

いじめ、不登校、暴力行為等、学校が抱えている様々な課題の未然防止や早期解決を図るとともに、子どもが落ち着いて授業を受けられる学校環境づくりを進め、子どもの学ぶ意欲の向上と問題行動等の減少を図ります。

○ストップ・ザ学校問題 140,292千円

様々な学校問題に対して、多面的なアプローチを行うことで、一体的な解決を図ります。



- ・**〔拡〕**共に成長し合う学級集団づくり推進事業
児童生徒一人ひとりの学校適応感を測るアンケート調査に基づき、落ち着いた集団づくりを進める取組をモデル校での成果を生かしながら全校・全学年での取組へと広げます。
- ・**〔拡〕**スクールカウンセラー配置事業
学校問題の未然防止や早期解決に向けて小・中学校に配置する臨床心理士等の心の専門家について、早期の相談支援の充実を図るため、小学校への配置を増やします。
- ・**〔新〕**いじめ専門相談員派遣事業
学校のいじめ対応力の強化や児童生徒、保護者等のいじめ等の悩みへの相談・支援体制を強化するため、教育相談室に心の専門家である「いじめ専門相談員」を配置します。
- ・不登校児童生徒支援員配置事業
不登校の未然防止やその解決を図るため、家庭訪問や別室登校の際の支援等を行う支援員を小・中学校に配置します。

- ・教育相談室・適応指導教室整備事業

不登校児童生徒の減少及び学校復帰、社会的自立を目指し、教育相談室・適応指導教室の体制強化を行います。

- ・学校問題解決サポート事業

学校と保護者等との間で発生した解決困難な事案に対して、弁護士、警察OBなどの専門家によるサポートチームが問題の早期解決を支援します。

⑨ 教育に関する総合調査 4,600千円

岡山市教育振興基本計画に基づく調査と、各学校園で実施する調査を一体化した「教育に関する総合調査」を実施し、教育施策の効果的な進行管理や各学校園の教育計画の作成等にいかし、子どもの学力向上や問題行動の解決につなげます。

③ 主体的な学びを支える教育環境の整備

様々な学習機会の提供や安全・安心の教育環境づくり等をハード及びソフトの両面から進めることで、子どもや市民の主体的に学び続ける意欲を高めます。

【市民一体となった家庭教育の推進】

㊦ 家庭教育支援事業 960千円

家庭教育の重要性を周知するパンフレットを作成、配布するとともに、家庭教育を支援する機運の醸成を図るため、地域や企業等にアドバイザーの派遣等を行います。

【多彩な学習機会の提供】

○ 公民館におけるESD活動等の推進 15,200千円

地域特性や課題を踏まえた草の根ESD活動についてワークショップの開催や講座の拡充を図るとともに、10月に開催される「公民館・CLC会議」を成功に導き、これまでの公民館でのESD活動の成果や課題を検証し、これからの活動のあり方を考えるフォーラム等を開催します。



公民館でのESD活動（夏のエコツアー）

○ ESD関連図書等整備事業 6,900千円

市立図書館等において、ESD関連の図書資料コーナーを設置し、ESD活動への支援や市民のESDへの理解向上を図ります。

【安全・安心の教育環境づくり】

○ 学校園耐震改修整備事業 (36 頁参照)

㊦ 操山地区公民館建設事業 5,000千円

新たに操山地区内に地区公民館を整備するための基本構想の作成等を行います。

4 女性が輝き、安心して子育てできるまちづくり

① 女性の力が最大限に発揮され、女性が輝くまちづくり

職場をはじめ家庭・地域など社会のあらゆる場面において、性別にかかわらず市民一人ひとりの個性がいかされる男女共同参画社会の実現に向けた取組等を進めることで、地域経済の活性化の鍵となる女性の力が社会の中で最大限に発揮され、女性が輝くまちづくりを進めます。

○女性が輝くまちづくり事業

女性の力が社会の中で最大限に発揮され、女性が輝くための取組を推進します。

- ・ **新** 女性の活躍促進に向けた調査・研究 2,600千円
女性の活躍の促進に向けた施策づくりを進めるため、企業の実態やニーズ等を把握するための調査を行います。
- ・ **新** 女性の活躍応援のためのセミナー 729千円
「学生を含む様々なライフ・ステージの女性全般」を対象に著名な講師によるセミナーを開催し、女性の活躍促進のためのきっかけをつくります。
- ・ **拡** さんかく岡山主催講座の実施 189千円
学生を含め女性のキャリア形成に役立つセミナーや、再就職を後押しするセミナー等を開催します。



さんかく岡山での講座

- ・ 起業家塾の開催 806千円
起業家塾において、意欲のある女性の起業を支援し、地域経済の活性化を図ります。
- ・ 事業者の表彰 65千円
職場において、女性の能力発揮を促進し、活用を図る積極的な取組を推進している事業者等を表彰します。

○母子生活支援施設に入所中のDV被害者等の自立支援 928千円

母子生活支援施設に入所中のDV被害者等に対して、相談や心のケア等の自立に向けた総合的なサポートをNPO団体と市が協働して実施します。

② 安心して子育てができるまちづくり

子どもの健やかな成長を地域社会全体で支えるため、子ども・子育て支援新制度の本格施行に向けて子育て環境を整備するなど、安心して子育てができるまちづくりを進めます。

○子ども・子育て推進事業 591,000千円

希望する就学前のすべての子どもに良質な教育・保育を提供できる環境づくりを進めます。

・子ども・子育て支援新制度への対応

平成27年度からの子ども・子育て支援新制度の本格施行に向けて、「子ども・子育て支援事業計画」の策定等を進めます。

・保留児童の解消と幼保一体化の推進

就学前教育・保育施設の整備、改修を進めるとともに、公立施設の配置や運営について検討するなど、保留児童の解消と幼保一体化に向けて取り組みます。

㊦保育士・保育所支援事業 3,154千円

「保育士・保育所支援センター」を設置し、現在、保育所に勤務していない保育士（潜在保育士）の再就職等を支援します。

○放課後児童クラブの充実 652,926千円

平成27年度から、対象児童が小学校1～3年生から6年生に拡大されることに伴い、児童クラブの施設整備等を進め、放課後児童対策の拡大や質の向上を図ります。

○子育て応援サイト「こそだてほけっと」による情報発信(42頁参照)

○「風しん」対策事業 42,500千円

生まれてくる赤ちゃんを先天性風しん症候群から守るため、主に妊娠を希望する女性を対象にした抗体検査を実施し、抗体価の低い方への予防接種費用の助成を行います。



5 医療の強みをいかしたまちづくり

① 最適な地域医療システムの構築

市民の健康と生命を守り、安心を支える最適な地域医療システムの構築を図るため、新市民病院の開院に向けた準備を進め、岡山ERを核とする医療機能と、予防、相談から医療、介護まで切れ目のないサービスを提供する保健・医療・福祉連携機能を発揮するための体制づくりを進めます。

【新市民病院の開院に向けた取組の推進】

○新市民病院整備事業 12,416,341千円
平成27年度開院に向けて、地域医療ネットワークの確立に貢献し、岡山ERを特徴とした医療機能と保健・医療・福祉連携機能を2本柱とする新市民病院の整備を推進します。

※平成26年度からは地方独立行政法人が整備事業を引継



新市民病院 イメージパース

○市立病院の地方独立行政法人への移行に伴う体制づくり 468,000千円
新市民病院の開院に併せて、地方独立行政法人に移行する市立病院に新たな情報ネットワークシステムを整備し、医療の質やサービスの向上、経営の効率化を図ります。

○ERを支える体制づくり（岡山市寄付講座及び連携大学院の開設） 32,000千円
岡山地域の地域医療に関する研究教育と人材育成を図る寄付講座を設置するとともに、岡山大学と市民病院が連携し、全国初となる実践総合診療分野での連携大学院を開設します。

【保健・医療・福祉連携のシステムづくり】

㊦（仮称）地域ケア総合推進センターのプレオープン 23,000千円
平成27年度開院の新市民病院に設置する、予防・診療から介護までの総合的な相談や調整等を行う「（仮称）地域ケア総合推進センター」を本庁舎にプレオープンします。

○保健・医療・福祉連携の基盤づくり 21,500千円

市民が住みなれた地域で最期まで安心して暮らすことができるように、保健・医療・福祉分野の連携強化や基盤づくりを進めます。

① 在宅を支える基盤の整備

在宅医療・介護を担う人材の育成を進めます。

・㊦ 訪問診療スタート支援事業

往診の経験がある医師とこれから往診を始める医師とがペアを組んで同行訪問することにより往診医を育成します。

・㊦ 訪問看護プチ体験事業

訪問看護師を育成するため、訪問看護の短期体験型研修を実施します。

・㊦ 岡山市認定在宅介護対応薬局認定研修事業

在宅医療に積極的に取り組む薬局を認定するための研修を実施します。

②在宅への流れ（連携）の構築

在宅を担う多職種間の顔の見える関係づくりや、市内56病院の地域連携室と有床診療所のネットワークづくりを進めます。

- ・医療システムのあり方等を検討する急性期医療分科会・在宅医療分科会の開催
- ・市内全域（6福市区）での多職種連携会議開催

地域レベルで医師やケアマネジャー等の多職種での研修や意見交換の場を設け、顔の見える関係づくりを進めます。

- ・多職種連携 On The Web 事業（患者情報を共有するための情報共有システムの構築）
- ・有床診療所の空きベッド情報の提供

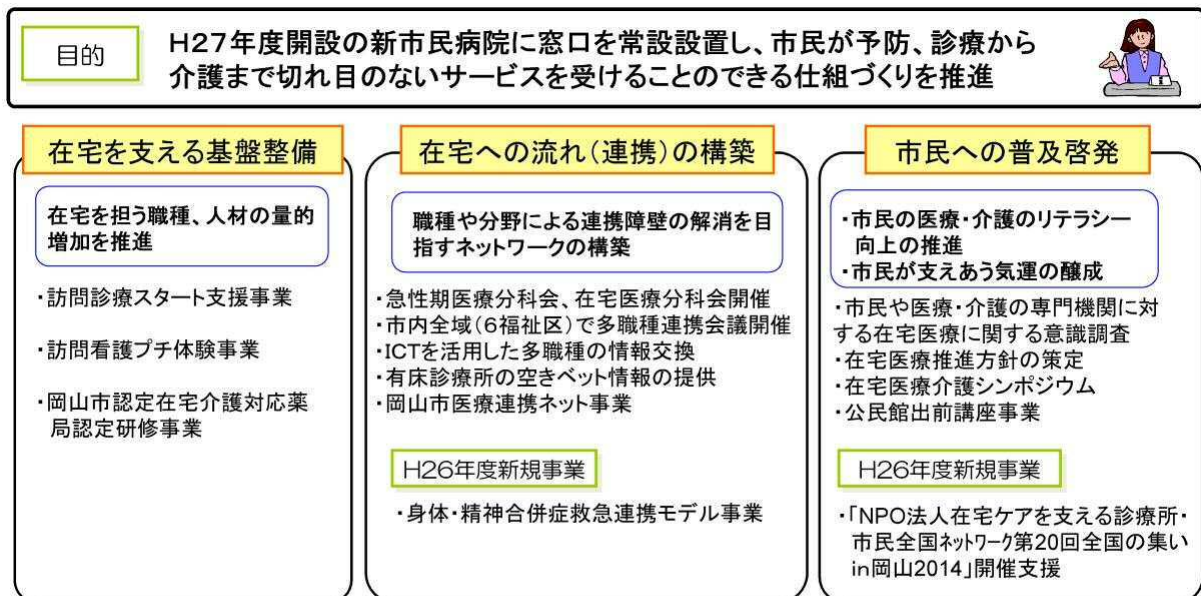
急性期から在宅までの連携を支援するため、市内病院に対し、有床診療所の空きベッド情報を提供します。

- ・**拡** 岡山市医療連携ネット事業
市内病院の地域医療連携担当者が集まる場を設け、顔の見える関係づくりを進めます。
- ・**新** 身体・精神合併症救急連携モデル事業
精神科医療機関と救急病院の連携を支援する全国初の事業を実施し、身体・精神合併症患者を受け入れる体制づくりを進めます。

③市民の安心（普及啓発）

在宅医療・介護についての正しい理解を広め、そこで得た知識を活用する力を育成する講座等を開催します。

- ・**拡** 公民館出前講座事業
- ・**新** 「NPO法人在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク第20回全国の集い in 岡山2014」の開催支援



**保健・医療・福祉連携の基盤を確立し、
窓口（仮称）地域ケア総合推進センターのプレオープン**

② 医療福祉戦略の推進

岡山市の強みである豊富な医療・福祉資源の集積をいかし、在宅に特化した総合特区の推進、岡山操車場跡地への健康・医療・福祉系施設の導入に向けた取組や、産学官連携による新たな医療関連産業の創出に向けた取組等を戦略的に推進し、世界レベルの医療を目指して人や技術が集まる、岡山ならではの医療の強みをいかしたまちづくりを進めます。

㊦ 総合特区の推進 116,499千円

在宅に特化した総合特区を推進し、将来負担の抑制・産業振興・地域包括ケアの実現を目指すとともに、超高齢社会における持続可能な社会経済モデルの構築を進めます。

・ デイサービス改善インセンティブ事業

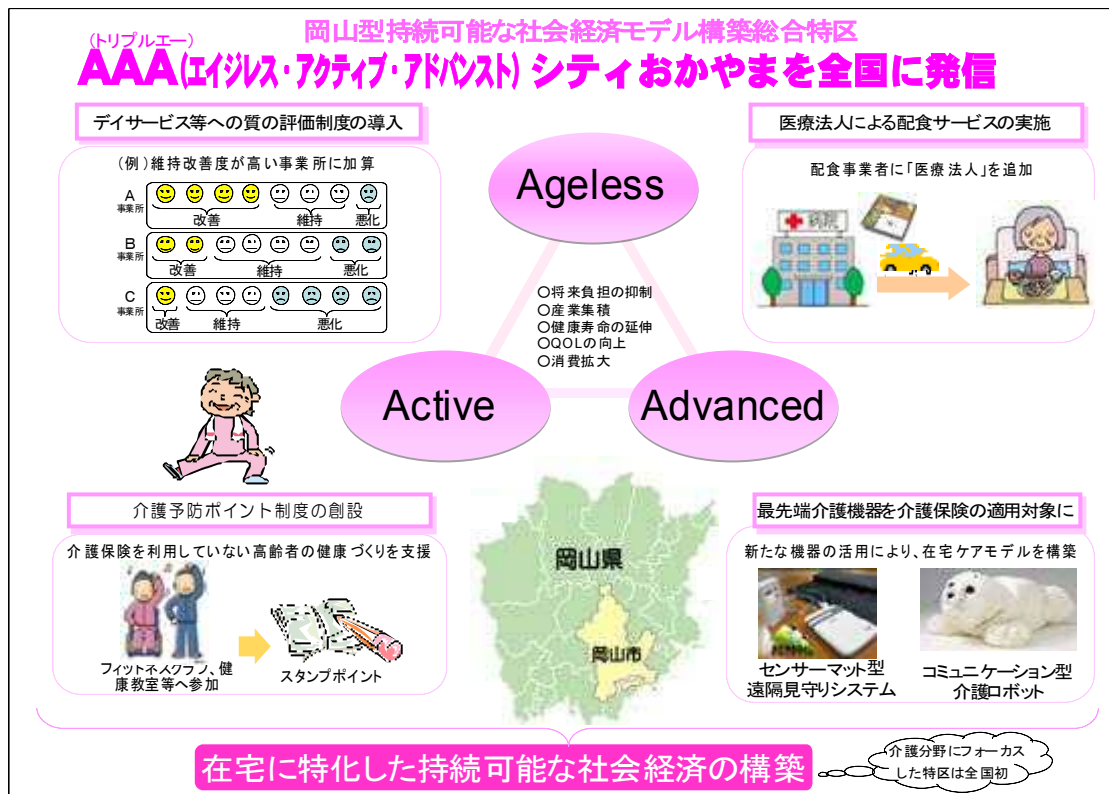
通所介護サービスの質を評価し、事業所による利用者の状態の維持改善を図る取組を推進します。

・ 介護機器貸与モデル事業

在宅生活を支援する最先端の介護機器を1割負担で貸与します。

・ 介護予防ポイント事業

過去に介護保険の認定を受けていた人で現在認定を受けていない高齢者が、フィットネスクラブ等を利用した場合にポイントを付与し、貯まったポイントを換金します。



○岡山操車場跡地整備推進事業（健康・医療・福祉系施設導入区域）（8頁参照）

○在宅のための生活リハビリテーション医工連携事業（30頁参照）

㊦ 医療・福祉資源の情報発信の強化、シンポジウムの開催等 2,720千円
市の豊富な医療・福祉資源や先進的な取組等について積極的に情報発信します。

6 とともに支え合う健康・福祉のまちづくり

① 心身ともに健康に生活できるまちづくり

市民一人ひとりが生涯を通じて心身ともに健やかに暮らせるよう、疾病予防や相談機能の強化などにより、市民の主体的な健康づくりと健康寿命の延伸を図ります。

○「健康市民おかやま21（第2次）」の推進 7,700千円

すべての市民が健康で心豊かに暮らせるまちを目指し、「OKAYAMA！市民体操」の普及啓発をはじめ、市民、企業、地区組織等との連携による「健康市民おかやま21（第2次）」を推進します。

○がん総合対策推進事業 1,168,299千円

岡山市がん対策推進条例に基づき、がんに対する総合的な施策を推進します。

- ・**拡** 子宮がんと乳がん検診の受診勧奨と無料クーポンの配付
- ・**新** 精密検査受診率の向上を図るための普及啓発
- ・**新** 禁煙治療費の助成等による肺がんの予防
- ・**新** ピンクリボンを活用した乳がん検診の普及啓発

○歯と口腔の健康づくり条例関係事業 8,080千円

歯と口腔の健康づくり条例に基づく「岡山市歯科保健基本計画」に沿った取組を進めます。

- ・**新** 入通所介護施設等への口腔ケア等導入支援事業
高齢者の誤えん性肺炎を予防するため、口内環境や飲み込む力の維持を目的とした口腔ケアの普及を進めます。
- ・**新** 「嚙ミング30運動」による30回嚙むことの普及・啓発
- ・子どもの歯の相談、地区衛生教育、フッ素洗口等

○医療費適正化事業（国保保健事業） 390,300千円

国民健康保険被保険者の健康の保持、増進と医療費の適正化を図ります。

- ・特定健診・特定保健指導の実施率向上対策
- ・**新** 生活習慣病重症化予防訪問指導
特定健診の結果が受診勧奨域にある医療未受診者に対し訪問指導を行い、受診に結び付けます。
- ・慢性腎臓病に着目したフォローアップ保健事業及び35歳からの健康診査の実施
- ・ジェネリック医薬品差額通知等によるジェネリック医薬品の普及啓発
- ・重複頻回受診者への啓発及び健康相談など適正受診の推進
- ・**新** 40歳休日セット健診の実施

② 安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり

高齢者が安心して住み続けられる地域社会の実現を目指し、介護予防、認知症対策を推進します。また、高齢者や障害者が、生きがいを持って社会参加し、その適性や能力に応じた多様な働き方ができるよう環境づくりを推進します。さらに、市民の最低限度の生活を保障するセーフティネットの適正な運営により、暮らしの保障と自立支援を行います。

【高齢者・障害者福祉の推進】

○介護予防事業 300,909千円

- ・介護予防教室の開催

介護予防センターの専門職員により中学校区ごとに定期的な介護予防教室を開催し、身近な地域での介護予防活動の継続を図ります。

- ・**新**新介護予防事業

ハイリスク高齢者が、できる限り住み慣れた地域で自立した日常生活を継続できるよう、理学療法士や作業療法士、保健師などの多職種によるプランニングを行い、通所・訪問による必要な予防サービスと生活支援サービスを一体的に提供します。

○地域包括支援センター運営事業 659,840千円

地域包括支援センターの機能を充実させ、介護、保健、医療、福祉など様々な面から地域全体で高齢者を支える体制の強化を図ります。

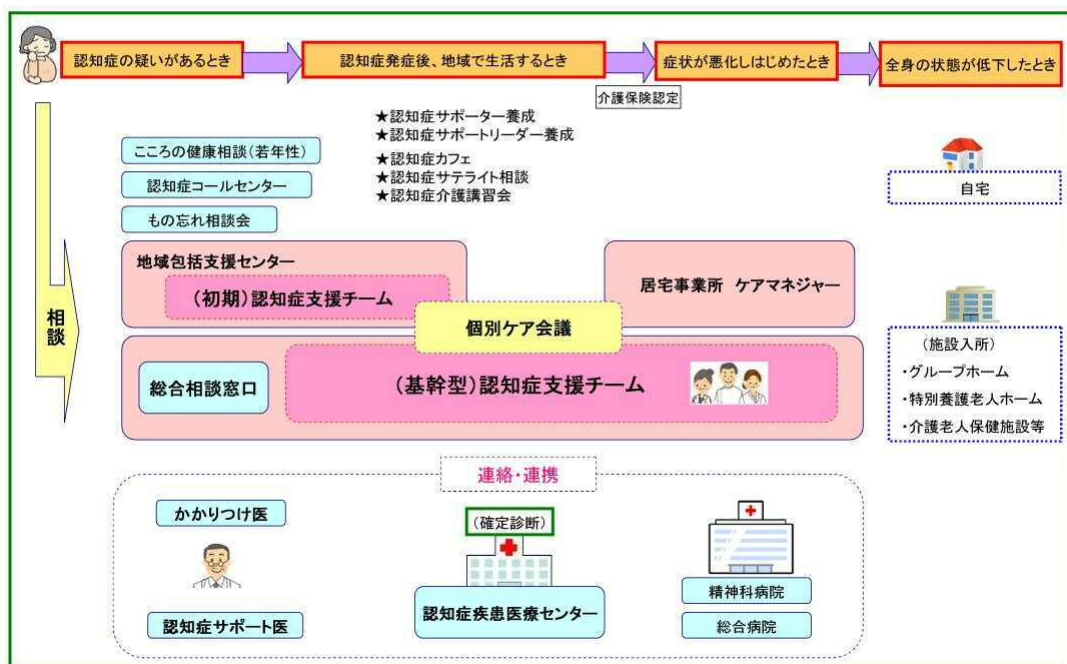
○認知症施策推進事業 13,194千円

「岡山市における認知症施策の指針（岡山市版オレンジプラン）」に基づき、早期の段階からの適切な診断・対応や、認知症に対する正しい知識と理解の普及啓発等を行います。

- ・**新**「認知症カフェ（仮称）」の設置および認知症サテライト相談等の実施
- ・認知症サポーター・サポートリーダーの養成

岡山市における認知症施策（岡山市版オレンジプラン）概要

「認知症になっても本人の意思を尊重し、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会を目指します。」



⑧ 犬島において介護サービスを提供する訪問介護事業者等に対する助成 1,479千円
犬島在住の要介護認定者に訪問介護・居宅介護支援等を提供する事業者に対して、渡船代及び駐車場代を助成します。

○老人福祉施設整備への助成 1,172,150千円

- ・地域密着型介護老人福祉施設の創設及び開設準備
- ・⑧ 特別養護老人ホームの改築
- ・養護老人ホーム整備助成事業

老朽化した養護老人ホーム「玉松園」を民設民営により新設整備します。

○心身障害者福祉施設整備への助成 201,273千円

生活介護施設など6件（7施設）の整備に助成し、心身障害者の福祉の向上を図ります。

【高齢者・障害者の社会参加の促進】

○障害者就労支援事業 3,418,464千円

障害者が自立・社会参加するにあたって、その適性や能力に応じた多様な働き方を選択できるよう、就労に向けた訓練等を行うとともに、ハローワーク、障害者職業センター等の労働関係機関や民間企業、特別支援学校などとの連携を進めます。

⑧ 生涯現役社会づくり事業 1,100千円

今後の超高齢社会を見据え、働く意欲のある高齢者が培った能力や経験をいかし、生涯現役で活躍し続けられる仕組みづくりを進めます。

【セーフティネットによる生活支援】

○生活困窮者自立促進支援モデル事業 59,000千円

経済的に困窮し、最低限度の生活を維持できなくなるおそれのある人に対して、相談支援等を行うとともに、地域における自立・就労支援などの体制整備を進めます。

○生活保護における就労支援の充実強化 72,810千円

カウンセリングや就業訓練等により就労意欲を喚起・醸成し、生活保護受給者の就労の実現を図るとともに、ハローワークとの連携を強化し、生活保護開始直後から集中的に就労支援を行い、生活保護世帯の自立を促進します。

⑧ 生活保護の医療扶助の適正実施 31,833千円

生活保護受給者の不適切な受診の防止及びジェネリック医薬品の利用促進を図るとともに、受給者本人への健康増進指導を行うことにより医療扶助の適正化を図ります。

○市営住宅さくら住座建替再整備事業 949,000千円

市営さくら住座の再整備のため、民間活力の活用による市営住宅の建替え及び福祉系施設等の整備に向けた取組を進めます。

7 歴史と文化が薫る誇りと一体感の持てるまちづくり

① 歴史文化資産をいかしたまちづくり

岡山城、岡山後楽園や吉備路等をはじめとする岡山市の豊かな歴史文化資産を再認識し、その魅力をいかしたまちづくりを進めることにより、市民の郷土・岡山への誇りと愛着を育みます。その一環として、岡山のまちのルーツである旧城下町エリアの魅力アップを図り、まちなかのにぎわいや回遊性の向上にもつなげていきます。

【旧城下町エリアの歴史文化集積をいかした取組】

① 歴史まちづくり回遊社会実験事業 20,000千円

岡山城、旧内山下小学校跡地等を中心に公共空間、公共施設等の活用による新しい魅力創出につながる社会実験を実施し、回遊性向上の効果を検証します。

② 岡山の歴史・文化に親しむ事業 10,000千円

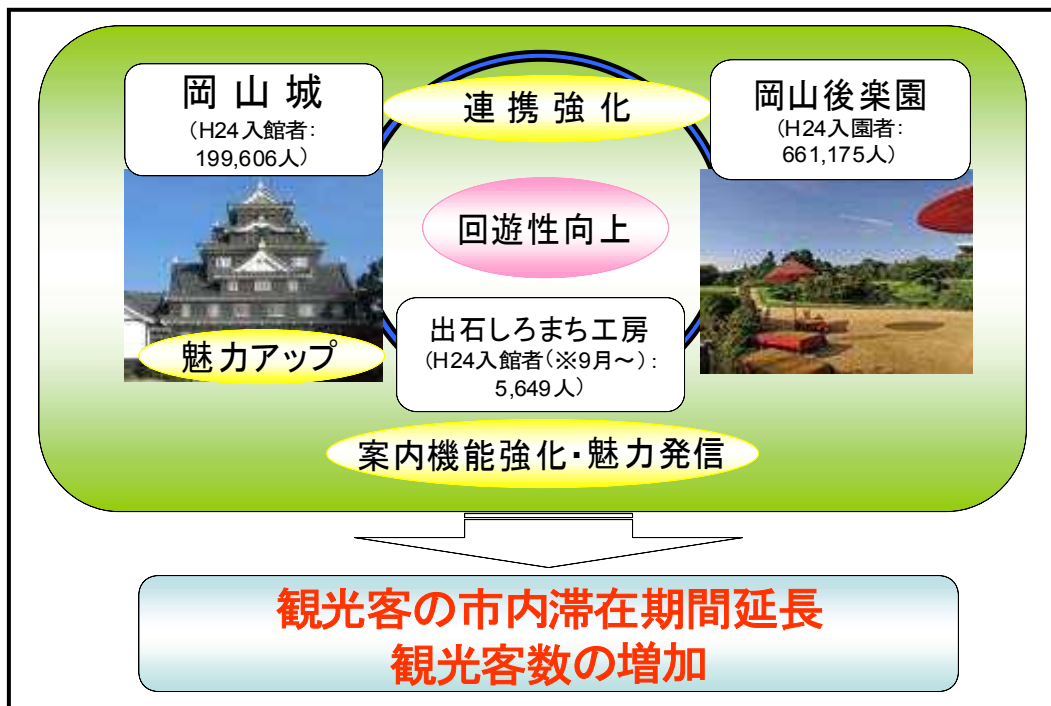
旧城下町エリアに埋もれている様々な歴史文化資産の掘り起こしを行い、広く現地で紹介し、市民や観光客がまち歩きを楽しめよう、案内板等の設置に向けた取組を進めます。



○岡山城・岡山後楽園・出石周辺の魅力アップ事業 39,417千円

岡山城・岡山後楽園・出石周辺の魅力を高め、集客と回遊性の向上を図ります。

- ・(拡) 烏城灯源郷の期間延長 (夏の「幻想庭園」と同時期に開催)
- ・(新) 秋の烏城灯源郷の実施 (「ESDに関するユネスコ世界会議」期間中に、「秋の幻想庭園」と同時期に開催)
- ・(新) 岡山後楽園・岡山城等連携推進協議会の活動
- ・(拡) 出石しろまち工房の観光案内機能の強化



【歴史文化資源の保存活用】

○文化財保存整備事業 193,600千円

文化財の保存・整備を図り、積極的に公開・活用します。

- ・史跡岡山城跡保存整備事業
- ・造山古墳群・千足古墳の保存整備
- ・史跡大廻・小廻山城跡整備事業
- ・史跡彦崎貝塚整備事業
- ・(新) 吉備津彦神社本殿保存修理事業
 県指定重要文化財である吉備津彦神社本殿の檜皮葺き屋根の葺き替えに要する経費の一部を助成します。



吉備津彦神社

② 文化・スポーツの振興

多彩な芸術文化やライフステージに応じた多様なスポーツに親しみ、楽しむことができる環境づくりを進め、市民一人ひとりが健やかで心豊かに生活し、一体感の持てるまちづくりを進めます。岡山市民会館については、文化の薫るまちづくりの拠点にふさわしい施設の再整備を目指した取組を進めます。

【文化の薫るまちづくりの拠点づくり】

○新岡山市民会館等整備事業 7,000千円

老朽化した岡山市民会館・市民文化ホールのリニューアルに向けて、必要な機能や採算性、整備・運営手法等について、「市民会館・市民文化ホールのあり方検討会」の意見を踏まえながら調査・研究し、基本構想を策定します。

【文化・スポーツの振興】

○「おかやま国際音楽祭2014」の開催 65,000千円

音楽祭のビジョン「創造と発信」「国際交流」「新しいアーティストの発掘・育成」、2014年のテーマである「水と緑の音楽空間」に沿って、多彩な音楽プログラムを展開します。



おかやま国際音楽祭

○オリエント美術館特別展等の開催 13,500千円

- ・特別展「なるほど古代エジプト！ ―最新エジプト学への招待―」
- ・特別展「児島虎次郎はみた！ オリエント文化 東西の架け橋」
- ・写真展「文明の十字路、シリア ―文化遺産とシリアのいま―」

○おかやまマラソン（仮称） 23,411千円

中四国最大規模のフルマラソン大会を平成27年11月に開催することを目指し、県と市を中心とする準備委員会事務局を設置します。

㊦岡山市競技力強化事業 7,000千円

岡山県で総合開会式が開催される平成28年度全国高等学校総合体育大会や東京2020オリンピックへの出場が期待される世代の選手強化メニューを新たに導入します。

8 活力とにぎわいのある国内外に開かれたまちづくり

① 強みをいかした産業育成

岡山市の強みである健康・医療・福祉・教育等の分野における恵まれた都市機能の集積をいかし、産学官が連携しながら、企業誘致の推進、商店街や地場産業の支援、新産業の育成など、産業振興を戦略的に進め、強い地域経済を実現し、活力とにぎわいのあるまちづくりを進めます。

【企業誘致の推進】

○企業誘致ターゲット等の拡充 1,500千円

岡山市の強みである中四国への交通アクセスの良さや自然災害の少なさ、人材の豊富さ等をいかした企業誘致を進め、雇用機会の創出や地域経済の活性化を図ります。

- ・**新** 本社・中四国支店等立地推進事業補助金制度の創設
- ・**拡** 岡山市企業立地促進奨励金制度の改正
工場等の増設時の人材確保奨励金を新たに導入します。

企業誘致ターゲットの拡充

現在のターゲット		拡充するターゲット
製造工場 物流施設 研究所 データセンター等	コールセンター等	多岐にわたる業種の統括拠点や広域的営業拠点を対象 (本社・中四国支店等の誘致)
土地利用型企業を中心に誘致 (主に郊外に立地) 	オフィス利用型企業を中心に誘致 (主に市街地に立地) 	

○岡山大学連携型起業家育成施設入居者支援事業 7,600千円

中小企業基盤整備機構が岡山大学内に整備した「岡山大インキュベータ」の入居者に対して賃料の一部を補助し、大学発ベンチャーの成長と地場中小企業の新事業展開を支援します。

○次世代型産業立地推進事業 1,200千円

起業家育成施設(岡山大インキュベータ等)で取り組んだ成果を活用し事業を行う企業に対し、市内で賃借した事務所の賃料の一部を補助します。

新 市街化調整区域内における地区計画運用指針等の運用(9頁参照)

○在宅のための生活リハビリテーション医工連携事業 6,600千円

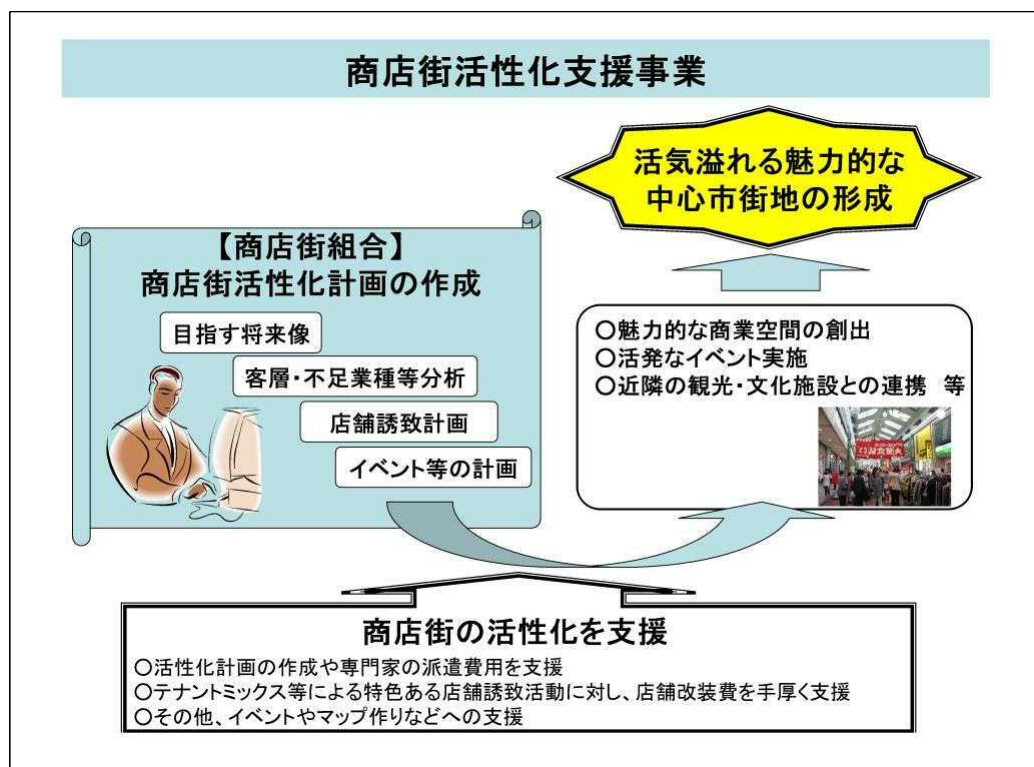
岡山市の医療・福祉分野の集積をいかし、新たな医療・福祉機器等の開発を促進するための取組を産学官連携により推進します。

【商店街や地場産業の支援】

⑧ 商店街活性化支援事業 27,000千円

商店街組合が主体的に行う魅力的な商業空間づくりを支援することで、中心市街地の商店街の活性化を図ります。

- ・商店街が自ら目指す将来像や必要な誘致対象事業を示す活性化計画の作成支援
- ・活性化計画作成に向けた地域の合意形成のためのアドバイザー招請経費の助成
- ・誘致対象とされた店舗の出店時における改装経費の助成



○販路拡張助成事業 11,850千円

市内中小企業が見本市、展示会等に自社製品等を出展する際の展示ブース使用料等を助成し、市場開拓及び販路拡大を図ります。

○下請け拡大促進事業 3,710千円

市内の二次・三次下請企業を積極的に売り込むため、県外の発注企業とのマッチングを目的とした現地での商談会を開催します。

○ものづくり技術発信事業 4,539千円

優れた加工技術を持つものの自社製品を持たない市内中小企業が展示会へ共同出展し、技術力をアピールすることにより、受注機会の拡大を図ります。

⑧ 中小企業経営基盤強化事業 16,682千円

中小企業が社会環境、経済環境の変更にも対応できるよう、マル経融資利子補給等により経営基盤の強化を図るとともに、中小企業支援のための人材育成等を行います。

【雇用施策の推進】

⑨ 岡山市求人開拓事業 4,300千円

若年者の採用に意欲的な市内中小企業の求人情報を開拓し、若年者に提供することにより、就職マッチングにつなげます。

○新規学卒者等合同就職面接会開催事業 1,235千円

新規学卒者等の採用を予定している市内中小企業等と新規学卒者等の就職面接会を開催し、就職マッチングを図ります。

⑩ 障害者雇用企業見学会開催事業 150千円

障害者雇用のモデルとなる企業への見学会を開催し、市内企業の障害者雇用に関する理解を深め、障害者の雇用の促進を図ります。

○障害者就労支援事業(25頁参照)

○スマートフォンアプリ開発等(高度ICT人材育成) 3,355千円

「スマートフォンアプリコンテスト」の開催などにより、地域の産学官が協力・連携して、ICTを高度に使いこなす人材の育成を図ります。

② 岡山の魅力の発信と交流の推進

岡山の強みや魅力に磨きをかけ、国内外に情報発信するとともに、おもてなしの向上を図るなど、観光・コンベンション、シティプロモーション、移住・定住促進、国際交流等を積極的に推進し、人・もの・情報が活発に行き交う開かれたまちづくりを進めます。

【観光・コンベンションの推進】

④ 国際観光の推進（ESD世界会議に向けた外国人観光客の受入環境整備）20,495千円
海外プロモーションや「ESDに関するユネスコ世界会議」等により増加が予想される外国人観光客に対するおもてなし体制の強化を図ります。

- ・外国人観光客おもてなし
ももたろう観光センターに外国語対応スタッフを配置します。
- ・瀬戸内海魅力発信事業
JR岡山駅・岡山空港に瀬戸内海の魅力を発信する看板等を設置します。

○たけべ八幡温泉郷再整備事業 520,000千円
平成27年春のオープンを目指して新たな温泉入浴施設を整備します。

④ 岡山城・岡山後楽園・出石周辺魅力アップ事業(27頁参照)

○コンベンションシティの体制整備 31,682千円
コンベンション開催地としての魅力の向上と発信に官民で取り組むなど「岡山市コンベンション戦略プラン」に沿った積極的なコンベンション誘致策を展開します。

- ・**新** オール岡山の推進体制の構築に向けた調査
- ・**新** コンベンション誘致・支援に活用する岡山市紹介動画等作成 等

【シティプロモーションの推進】

④ 海外MICE等誘致戦略（海外シティプロモーション） 15,170千円
東アジアや東南アジアを主なターゲットとした海外プロモーションなどにより、岡山市の知名度、地域イメージの向上を図るとともに、海外からの観光客やコンベンション誘致等に取り組みます。

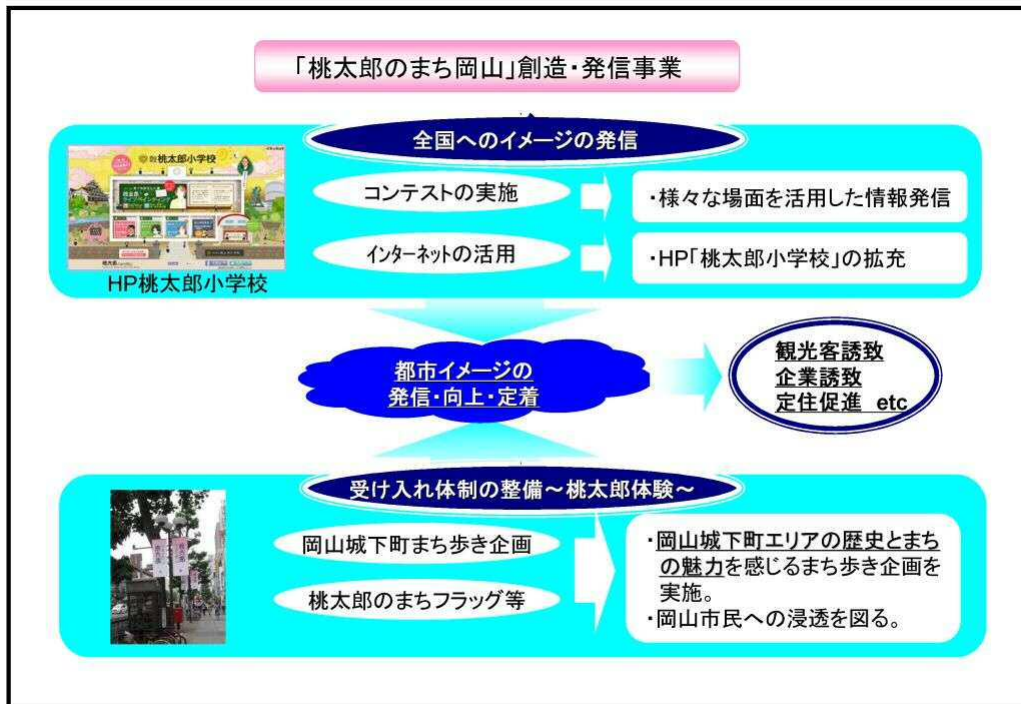


台湾での観光展

○「桃太郎のまち岡山」創造・発信事業（国内プロモーション） 24,190千円

岡山市のイメージとして定着している桃太郎を活用した情報発信により、都市イメージや好感度の向上を図り、観光客や企業の誘致、地域の活性化等につなげていきます。

- ・㊦ ホームページ「桃太郎小学校」の拡充
- ・㊨ 岡山城下町エリアを舞台としたまち歩き企画事業 等



○おokayamaマラソン（仮称）（28頁参照）

【移住・定住促進】

㊦ 移住・定住の支援 19,400千円

「災害が少なく暮らしやすい都市」として岡山市の全国的な認知度が高まっている機会を捉え、移住者支援組織等と連携・協力しながら様々な移住・定住支援策を展開します。

- ・官民連携しての移住相談会（東京）の開催
- ・官民連携しての移住先下見ツアーの開催
- ・ウェブサイトや雑誌等、様々なメディアを活用した情報発信
- ・移住・定住準備のため、市営住宅の空き住戸を「お試し住宅」として提供
- ・東日本大震災で被災した大学生への市営住宅の空き住戸の提供

【国際交流の推進】

㊨ 「ESD&こどもエコフォーラム」への招聘 11,000千円

国際友好交流都市の子どもたちとの交流を通じて相互理解を深めるとともに、世界に向けて岡山からの情報を発信します。

○プロヴィデフ市姉妹都市締結40周年記念事業 1,311千円

「ESDに関するユネスコ世界会議」に合わせてプロヴィデフ市から訪問団を招聘するとともに、ESDへの取組に関する記念講演会を開催します。

③ 食の安全を支える力強い農林水産業の振興

「晴れの国」の恵まれた気候風土と豊かな自然の中で営まれている岡山の農林水産業を振興するため、消費者への安全で安心な地場産農産物の供給、岡山の食のブランド化の推進や、農業の担い手の育成等を進めます。

【安全・安心な食の供給】

○安全で安心な食の提供（地産地消の推進） 8,000千円

地元で生産された新鮮で安心な地場産農産物の情報提供や、イベントの開催等を通じて、生産者と消費者の交流を推進し岡山市の優れた農産物の地産地消をPRします。



マスカット

【総合的なブランド化の推進と担い手の確保】

○果物・野菜生産の担い手の確保・育成とブランド化の推進

216,336千円

岡山ブランドとして評価の高い白桃やぶどう、黄ニラ等の生産を支える担い手への支援施策等の拡充や、販路の拡大を図ることで、持続可能な力強い農業の育成を推進します。

○有害鳥獣対策 35,310千円

農業者や住民の方々が耕作地や生活空間のあり方を十分に理解し、有害鳥獣が出没しにくい環境づくりに取り組むための支援等を行います。

【生産基盤の整備】

○老朽化ため池整備事業 92,725千円

豪雨や大規模地震等により堤防が決壊するなどして、農地や道路等への被害が発生しないよう、老朽化したため池の整備を進めます。

○排水機場等維持更新事業 60,000千円

豪雨時の農地の湛水等による、農作物への被害や住宅地等の浸水被害を軽減するため、排水機場の設備更新や修繕を進めます。

④ 地方分権と広域連携の推進

岡山大都市圏の中心市として、県や他の市町村と連携し、地域の力を結集して、広域的な行政課題に効果的・効率的に対応しながら、圏域全体の発展をリードしていきます。また、指定都市として、地方分権改革の先導役としての役割を果たしていきます。

○地方分権の推進

真の地方分権型社会の実現に向け、指定都市として国等に対して積極的に政策提案・要請活動等を行うとともに、権限移譲等に的確に対応します。

○広域連携の推進

生活圏や経済圏が市域を越えて広がる中、それぞれの地域資源や特性をいかして相乗効果が発揮できるよう近隣市町等との連携を図ります。

9 災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくり

① 災害に強く安全・安心な都市基盤づくり

人命を守ることを最優先に、最悪の被害を想定した災害に強く安全・安心に暮らせるまちづくりを進めるため、市有施設の耐震化・長寿命化や老朽施設の更新、浸水対策の強化、防災・消防救急体制の整備等を進めます。

【市有施設の耐震化・長寿命化の推進】

○市有建築物の耐震化

早急な対応が必要な災害時の重要拠点施設、生活弱者の滞在時間が長い施設、災害発生時に被害者が多くなる恐れのある施設等の耐震化を積極的に推進します。

- ・ 学校園耐震改修整備事業 7,240,000千円

大規模災害時には地域住民の避難拠点ともなる小・中学校の校舎や、幼稚園舎の耐震改修・改築を進め、安全・安心な学校づくりと教育環境の向上を図ります。



学校園の耐震化

- ・ 本庁舎耐震化推進事業 7,000千円

市役所本庁舎の耐震化対策について、手法や工程等を含め、様々な検討を行います。

○橋りょうの耐震補強・長寿命化 598,000千円

大規模災害に備えた緊急輸送道路ネットワーク確保のため、対策が必要な橋りょうや跨線・跨道橋の耐震補強を実施するとともに、橋りょうの長寿命化修繕計画に基づいた予防保全型の維持管理を実施します。

○ライフラインの整備

- ・ 水道管路・施設の更新・耐震化 6,243,000千円

災害被害の極小化と最低限の給水確保を図るため、水道管路・施設の更新と耐震化を進めます。

- ・ 下水道施設の長寿命化・耐震化 1,190,000千円

老朽化した下水道施設の健全度を把握した上で長寿命化計画を策定し、整備費用の平準化を図りながら施設の改築更新と耐震化を進めます。

○震災対策ため池一斉点検事業 61,400千円

市が所有・管理するため池の一斉点検や、被災時の被害想定が大きいため池の耐震点検、改修に向けた事業計画の作成等を計画的に進めます。

【浸水対策の推進】

○下水道による浸水対策事業 1,042,600千円

浦安ポンプ場や当新田ポンプ場の雨水ポンプ増設など排水能力の向上を図るとともに、広範囲で浸水の恐れがある地域など重点的に対策を講じる必要がある地域での浸水対策について事業計画を作成します。

○内水排除用ポンプ配備 27,490千円

台風接近やゲリラ豪雨の発生により浸水被害が予想される場合に、内水排除用のポンプを配備します。

○河川改修事業 116,000千円

- ・倉安川流域治水対策河川事業
- ・永江川広域河川改修事業

○高潮対策（北浦漁港海岸の護岸改良等） 106,320千円

【防災・消防救急体制の整備】

○岡山市地域防災計画の修正 5,900千円

災害対策基本法の一部改正等に伴い、岡山市地域防災計画を修正します。

○防災・消防救急拠点の整備

- ・東区役所・東消防署・東水道センターの整備(41頁参照)
- ・中区役所の整備（一時避難所機能の付加）(41頁参照)
- ・北消防署整備事業 985,000千円

平成27年度末の開署に向け、北区鹿田町地内に北消防署を整備します。



北消防署 イメージパース

○岡山西部総合公園（仮称）整備事業(8頁参照)

○緊急情報の収集・伝達体制の整備

- ・防災情報ネットワーク整備事業 1,854千円

本庁及び各区役所の災害対策本部間等の通信手段を多重化することで、災害時の安全性の確保を図ります。

- ・住民への情報伝達装置整備事業 10,839千円

緊急告知ラジオを導入し、災害時の緊急情報の発信手段を拡充します。

- ・消防ヘリコプターテレビ電送システムの地上設備の更新 213,000千円

消防ヘリコプターの更新に合わせて、ヘリコプターテレビ電送システムの地上設備を更新し、被災状況をデジタル映像化することで、災害時の情報収集力を強化します。



【安全・安心で快適な生活環境づくり】

- 東山斎場再整備事業 349,500千円

東山斎場の老朽化等に伴い、建替え整備を進めます。

- 新斎場整備事業 71,700千円

東山斎場の再整備による火葬炉不足を補うとともに、将来的な火葬需要への対応と災害時のリスク分散の観点から、新斎場の候補地のボーリング調査などの安全確認等を実施します。

- 生活道路の整備「暮らしの道づくり事業」 447,000千円

生活者の視点に立った人にやさしい道路づくりにより、市民の安全・安心・快適な生活環境づくりを進めます。

② 地域の防犯・防災力の強化

地域ぐるみで、防災意識の向上や災害に対する備えの強化を進めるとともに、犯罪や消費者被害の防止等に取り組むことにより、地域のきずなを大切にした安全・安心なまちづくりを進めます。

【地域の防災・減災対策の強化】

○防災意識の向上と地域の災害への備えの強化

- ・ 自主防災会育成推進事業 7,700千円
地域防災力を高めるため、自主防災会が結成された場合や訓練活動を行った際に防災資機材等を支給します。
- ・ 災害時要援護者避難支援プラン・個別計画の策定に係る地域への働きかけ(40頁参照)
- ・ 総合防災訓練・水防訓練の実施 5,880千円
- ・ 防災まちづくり学校 251千円
防災について学習する機会を提供し、地域の防災リーダー育成を図ります。
- ・ 防災教育の充実(14頁参照)



水防訓練

○備蓄物資の拡充配備 69,000千円

備蓄計画に基づき、備蓄物資を拡充するとともに、備蓄場所の分散化を図ります。

○住宅・建築物耐震改修等補助事業 174,700千円

住宅や建築物の耐震診断費用や木造住宅の耐震改修に要する経費の一部を助成します。

- ・ ⑨ 大規模建築物に対する耐震診断の補助
- ・ ⑨ 木造住宅部分改修及び耐震シェルター等の設置に対する補助
- ・ ⑨ 緊急輸送道路の通行の障害となる不適格建築物の調査

【生活安全の確保】

⑨ 空き家再生（リフォーム）活用促進モデル事業 30,000千円

防災・防犯・景観上の観点から、市民生活に影響を及ぼす可能性のある空き家問題に対応するため、空き家の再生利用を促進するための改修に要する経費の一部を助成します。

○若者への消費者啓発の拡充 14,697千円

消費者問題への関心が低い主に18歳から20歳の若者の関心を高め、消費者被害に遭わないようにするための啓発活動等を強化します。

○日本一犯罪の少ない政令市「おかやま」をめざす行動計画の推進 4,500千円

岡山市の犯罪認知件数を平成23年から5年間で半減させることをめざし、県警察と連携した防犯に関する市民啓発等の取組を進めます。

○LED防犯灯の設置普及(10頁参照)

10 パートナシップによる持続可能な都市づくり

① 住民主体の地域づくり

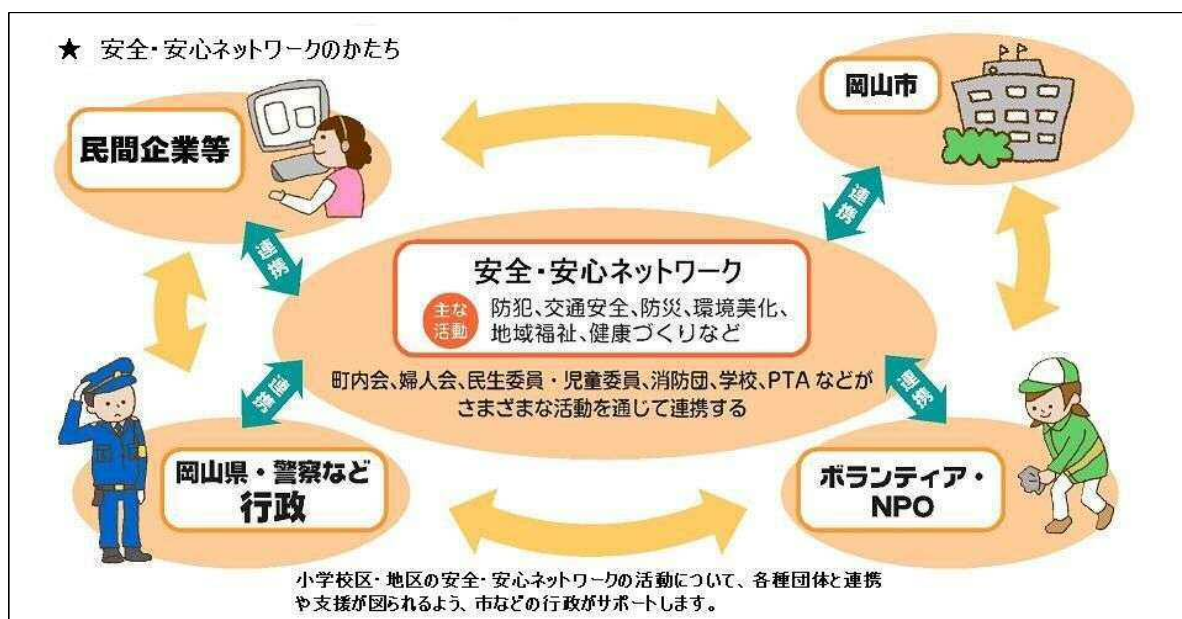
市民が各地域において自主的に支え合う仕組みづくりと活動の支援に取り組むとともに、ボランティア・NPOとの協働や市民サービス拠点の整備を推進し、安全に安心して住み続けられる住民主体の地域社会の実現を目指します。

【共助を育て、安全で安心して住み続けられる地域づくり】

○安全・安心ネットワーク活動と協働体制づくり 110, 130千円

安全・安心ネットワーク活動支援に参加する人材の育成に努め、地域、事業者、行政などが一体となって地域活動をより幅広く推進します。

- ・災害時要援護者避難支援プラン・個別計画の策定に係る地域への働きかけ
- ・災害時要援護者避難支援台帳の整備
- ・地域応援人づくり事業、安全・安心ネットワーク活動助成事業
- ・公民館の地域活動拠点としての活用と公民館への地域担当職員の配置
- ・安全・安心見守り・声かけ推進事業



【ボランティア・NPOとの協働】

○市民協働推進事業 28, 300千円

- ・**旧** 市民協働推進モデル事業提案制度（NPO提案型、行政提案型）
様々な社会問題の解決を図るための事業提案について、NPO等へ幅広く公募を行い、官民協働の手法による問題解決方法を探ります。
- ・**新** ESD市民活動推進事業
ESD活動に取り組む市民活動団体の交流・連携や活動を支援するNPOネットワークを立ち上げ、持続可能なまちづくりの新たな担い手の発掘、育成を図ります。
- ・NPO・ボランティアサイト「つながる協働ひろば」による情報発信(42頁参照)
- ・市民活動保険制度による市民活動のサポート

【市民サービスの充実強化】

○市民サービス拠点の整備

- ・東区役所・東消防署・東水道センターの整備 1, 165, 707千円

平成26年度中の開設に向け、西大寺「元気な新拠点」公共活用エリアに合築するための建設工事を進めます。



東区役所・東消防署・東水道センター イメージパース

- ・中区役所の整備 528, 200千円

平成27年度中の開設に向け、現地に建替え整備するための建設工事を進めます。

- ・吉備公民館・地域センター整備事業 322, 000千円

平成27年度中の完成を目指し、吉備公民館と吉備地域センターを現地に合築するための建設工事を進めます。

○区役所機能のあり方の検討

区の特性や区民ニーズに対応した行政サービスを提供するため、区役所の役割や区長の権限などの検証を行い、今後の区役所機能のあり方をまとめます。

○区づくり推進事業 38, 500千円

地域におけるまちづくりを推進するため、各区の区民自らが主体となって企画・運営する区の特徴をいかした事業を募集し、採用した事業の経費の一部を助成します。

② 持続可能な都市経営

政策形成過程の透明化など開かれた市政運営を進める中で、市民との対話を大切にしながら、市民ニーズや社会経済情勢に的確に対応した政策の遂行に努めます。また、将来にわたり安定的に質の高い行政サービスを提供するため、行財政改革に取り組みます。

㊦ 「市長と大盛トーク」の開催 667千円

地域で行われている取組や課題について、市民の皆様から直接、率直な意見をお聞きし、市政運営に反映させていきます。

㊦ 有識者懇話会の開催 910千円

広い視野と高い見識を持ち、外から客観的に岡山市を見ることができる都内の有識者から岡山ならではの魅力と活力ある都市づくりに資する意見をお聞きします。

○ みんなで集める情報たから箱事業 44,013千円

テーマ別のポータルサイトを市民協働でつくり、地域情報を発信、共有します。

- ・ ESD・環境先進都市PRサイト「おかやまESDナビ」
- ・ 観光情報サイト
- ・ 子育て応援サイト「こそだてぽけっと」
- ・ NPO・ボランティアサイト「つながる協働ひろば」

㊦ 社会保障・税番号制度導入への対応 118,800千円

社会保障・税番号制度の円滑な導入に向け、情報システムの改修等に取り組むとともに、市民サービスの向上や行政事務の効率化等の観点から着実に準備を進めます。

○ 公共施設マネジメント事業の推進 79,170千円

市有施設の長寿命化、トータルコストの縮減・平準化、安全・安心かつ効率的・効果的な市民サービスの提供体制の実現に向けて、市有施設のあり方を検討するため、市有施設の保全状況の調査等を行います。

○ 次期行財政改革方針の策定

平成26年度中に次期行財政改革方針を策定します。



発行・編集：岡山市政策局政策企画課

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号
電話086-803-1040 / ファクス086-803-1732